

# 通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・ グローバル・グレートコンシューマー 株式ファンドⅡ

豪ドル・コース(毎月分配型)  
ブラジル・リアル・コース(毎月分配型)  
通貨セレクト・コース(毎月分配型)

第74期(決算日 2020年10月19日)  
第75期(決算日 2020年11月19日)  
第76期(決算日 2020年12月21日)  
第77期(決算日 2021年1月19日)  
第78期(決算日 2021年2月19日)  
第79期(決算日 2021年3月19日)

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先(コールセンター)  
TEL 0120-106212  
(営業日の9:00~17:00)

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

◇SKU0562720210319◇

<5627>  
<5628>  
<5629>

# 通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ 豪ドル・コース（毎月分配型）

&lt;5627&gt;

追加型投信／内外／株式  
日経新聞掲載名：Gコンシュ豪

第74期	2020年10月19日決算	第77期	2021年1月19日決算
第75期	2020年11月19日決算	第78期	2021年2月19日決算
第76期	2020年12月21日決算	第79期	2021年3月19日決算

## 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、新興国消費市場の拡大から恩恵を受ける企業の株式の値上がり利益を追求するとともに、為替取引を行ない、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

第79期末	基準価額	15,107円
	純資産総額	438百万円
第74期～第79期	騰落率	29.7%
	分配金合計	90円

(注) 騰落率は分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

運用報告書に関するお問い合わせ先



コールセンター 受付時間 9:00～17:00(営業日のみ)  
0120-106212

お客様の口座内容に関するご照会は、  
お申し込みされた販売会社にお問い合わせください。

■当ファンドは、信託約款において「運用報告書(全体版)」に記載すべき事項を電磁的方法によりご提供することを定めており、以下の手順で閲覧、ダウンロードいただけます。「運用報告書(全体版)」は受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社へお問い合わせください。



見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォント  
を採用しています。

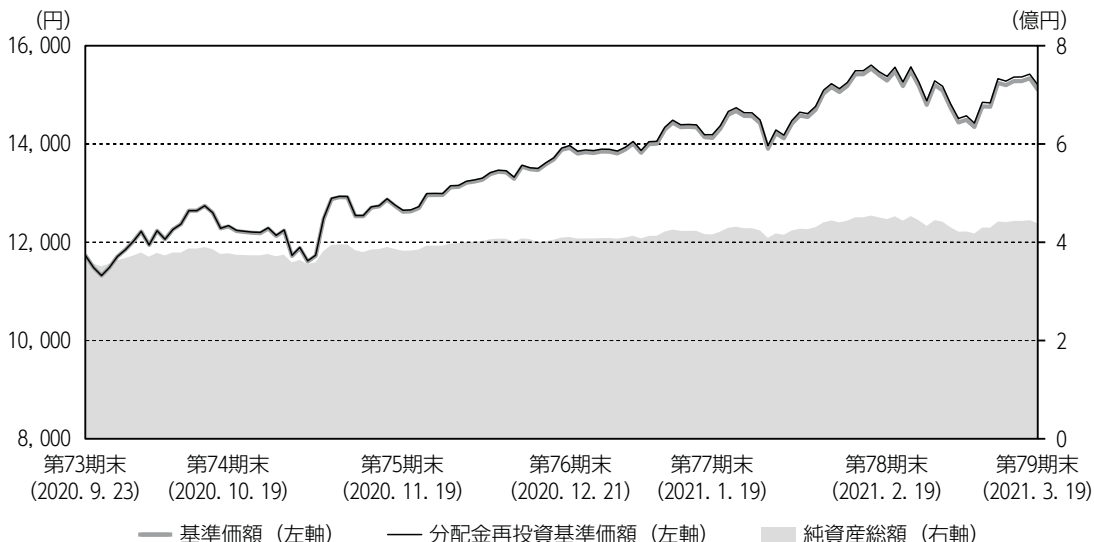
「運用報告書(全体版)」の閲覧・ダウンロード方法

上記のURLにアクセス → ファンド検索欄にファンド名を入力 → リストから当ファンドを選択 → 運用報告書(全体版)を選択



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### 基準価額・騰落率

第74期首：11,723円

第79期末：15,107円（既払分配金90円）

騰落率：29.7%（分配金再投資ベース）

#### 基準価額の主な変動要因

世界株式市況が上昇したことや豪ドルが対円で上昇（円安）したことなどがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

## 1 万口当りの費用の明細

項 目	第74期～第79期 (2020. 9. 24～2021. 3. 19)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	86円	0.629%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は13,605円です。
(投 信 会 社)	(25)	(0.187)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(58)	(0.427)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0.004	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(1)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	86	0.633	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

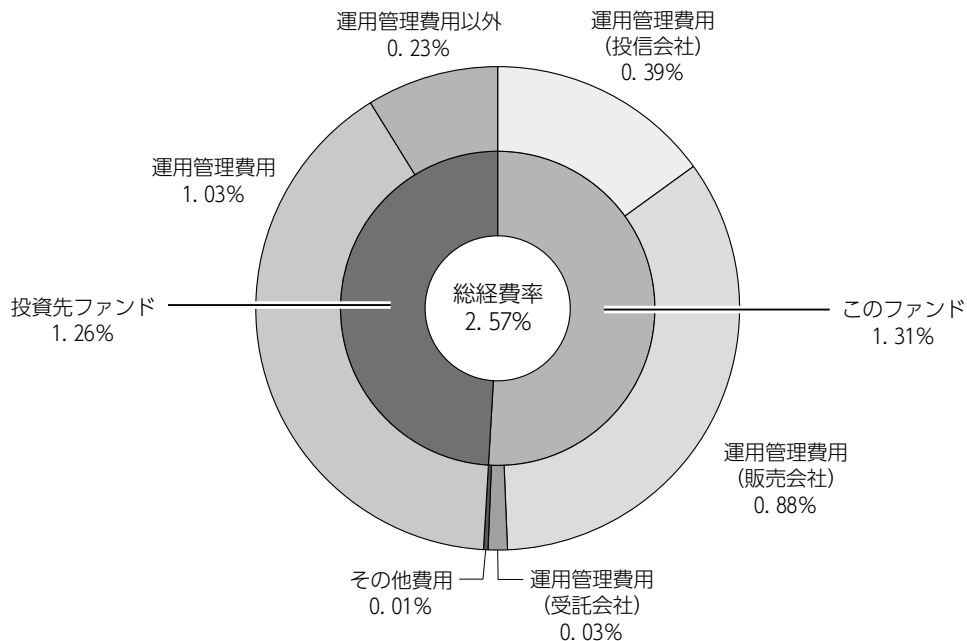
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

## 参考情報

## ■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.57%です。



総経費率（①＋②＋③）	2.57%
①このファンドの費用の比率	1.31%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	1.03%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.23%

(注1) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

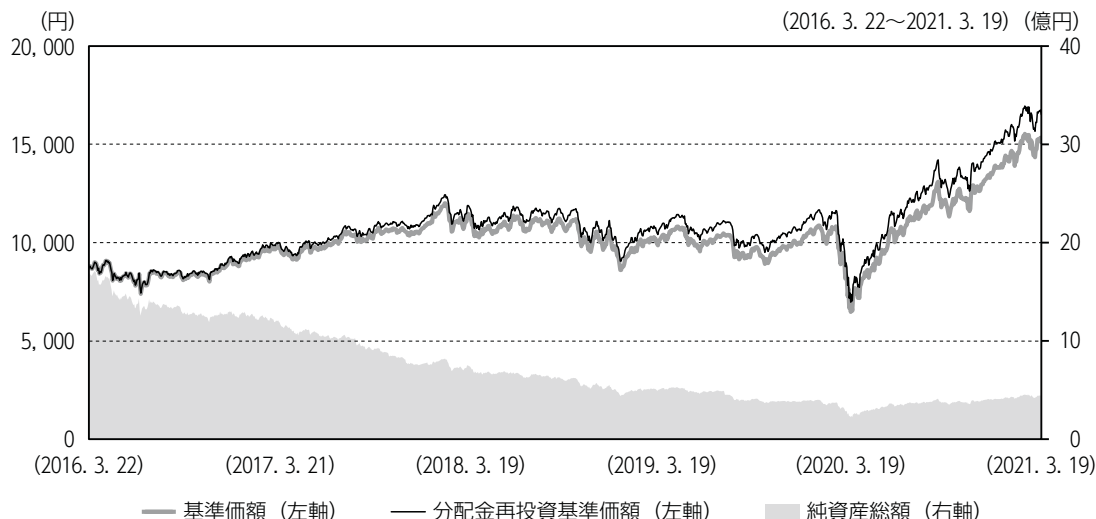
(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

## 最近5年間の基準価額等の推移について



	2016年3月22日 期初	2017年3月21日 決算日	2018年3月19日 決算日	2019年3月19日 決算日	2020年3月19日 決算日	2021年3月19日 決算日
基準価額 (円)	8,718	9,765	11,119	10,382	6,474	15,107
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	180	180	180	180	180
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	14.4	15.9	△5.0	△36.5	136.9
MSCI AC World 指数 (配当込み、米ドルベース) 騰落率 (%)	—	16.6	18.7	0.4	△19.2	70.8
豪ドル為替レート (対円) 騰落率 (%)	—	2.5	△5.9	△3.4	△20.8	35.0
純資産総額 (百万円)	1,673	1,187	723	518	223	438

(注1) 比率は小数点第1位未満を四捨五入してあります。

(注2) MSCI AC World 指数 (配当込み、米ドルベース) および豪ドル為替レート (対円) は当ファンドの参考指数です。参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しております。

(注3) MSCI AC World 指数 (配当込み、米ドルベース) 騰落率は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCI AC World 指数 (配当込み、米ドルベース) の原データをもとに大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCI AC World 指数 (配当込み、米ドルベース) は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注4) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注5) 為替レートは、計算日における対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートを採用しています。

(注6) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

## 投資環境について

(2020. 9. 24 ～ 2021. 3. 19)

### ■世界株式市況

世界株式市況は上昇しました。

世界株式市況は、当作成期首から2020年12月末にかけて、新型コロナウイルス用ワクチンの開発見通しが明るくなる中、米国大統領選挙の不透明感の後退や追加経済対策への期待感などが支援材料となり、上昇基調で推移しました。2021年1月以降は、米国長期金利の動向が意識されたものの、米国民民主党が上下両院を制したことで安定的な議会運営見通しが広まったほか、ウイルスの感染者数が一部主要国で減少傾向となるなど、投資家心理の改善から堅調な値動きとなりました。

### ■為替相場

豪ドルは対円で上昇しました。

豪ドルの対円為替相場は、米国の追加経済対策や新型コロナウイルス用ワクチンの普及による経済正常化への期待感などから、市場のリスク選好姿勢が強まり、豪ドル円は上昇しました。

### ■短期金利市況

オーストラリアでは、利下げが実施され、政策金利は0.25%から0.10%に引き下げられました。米国では、政策金利の誘導目標レンジを0.00～0.25%で据え置きました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

エクイティファンド 豪ドル・クラスとダイワ・マネースtock・マザーファンドに投資します。また、エクイティファンド 豪ドル・クラスへの投資割合を高位に維持することを基本とします。

※エクイティファンド 豪ドル・クラス：ダイワ・プレミアム・トラストーミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー・エクイティファンド 豪ドル・クラス

### ■エクイティファンド 豪ドル・クラス

引き続き、新興国において売上成長が期待される銘柄の中から、同業他社比で競争力があり、利益成長性が相対的に高い銘柄や、安定したキャッシュフロー成長が見込める銘柄などに投資してまいります。地域別では、強固なブランド力などを有する米国や欧州などの先進国企業中心のポートフォリオを維持する予定です。新興国の銘柄に関しては、人口の増加、消費の拡大などがプラスに

寄与する銘柄などを限定的に組み入れてまいります。

また、原資産通貨売り／豪ドル買いの為替取引を行います。

#### ■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行います。

## ポートフォリオについて

(2020. 9. 24 ~ 2021. 3. 19)

#### ■当ファンド

当ファンドは、エクイティファンド 豪ドル・クラスとダイワ・マネースtock・マザーファンドへ投資するファンド・オブ・ファンズです。エクイティファンド 豪ドル・クラスへの投資割合は信託財産の純資産総額の95%程度以上とすることをめざしました。

#### ■エクイティファンド 豪ドル・クラス

株式の個別銘柄で寄与度が高かった銘柄は、ASML HOLDING N.V.（オランダ、情報技術）、QORVO INC（米国、情報技術）などでした。

また、原資産通貨売り／豪ドル買いの為替取引を行いました。

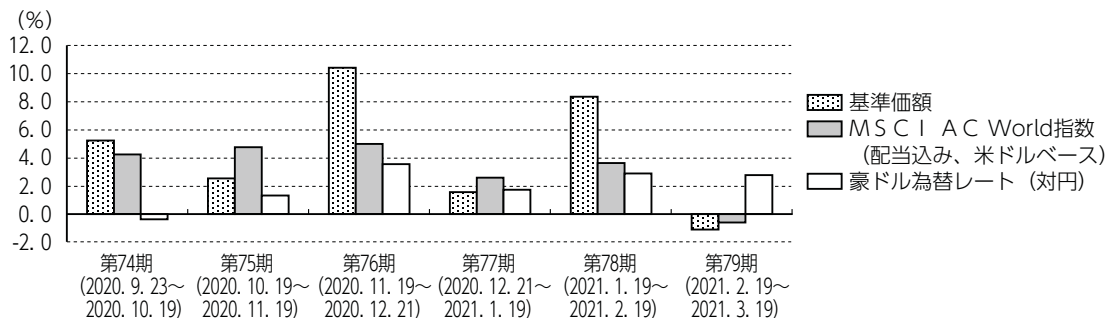
#### ■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。



## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価および目標基準となるベンチマークを設けておりません。  
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。  
参考指数は投資対象資産の市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。  
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### 分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第74期	第75期	第76期	第77期	第78期	第79期
	2020年9月24日 ～2020年10月19日	2020年10月20日 ～2020年11月19日	2020年11月20日 ～2020年12月21日	2020年12月22日 ～2021年1月19日	2021年1月20日 ～2021年2月19日	2021年2月20日 ～2021年3月19日
当期分配金(税込み) (円)	15	15	15	15	15	15
対基準価額比率 (%)	0.12	0.12	0.11	0.11	0.10	0.10
当期の収益 (円)	15	15	15	15	15	—
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—	15
翌期繰越分配対象額 (円)	2,587	2,885	4,186	4,389	5,555	5,540

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

## ■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第74期	第75期	第76期	第77期	第78期	第79期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 3.62円	✓ 3.52円	✓ 2.73円	✓ 2.54円	✓ 2.67円	0.00円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	✓ 458.74	✓ 309.00	✓ 1,313.52	✓ 215.15	✓ 1,178.73	0.00
(c) 収益調整金	240.49	241.13	241.84	242.83	243.97	✓ 250.83
(d) 分配準備積立金	1,899.83	2,346.55	2,643.38	3,943.64	4,145.19	5,304.75
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	2,602.69	2,900.22	4,201.47	4,404.17	5,570.58	5,555.58
(f) 分配金	15.00	15.00	15.00	15.00	15.00	15.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	2,587.69	2,885.22	4,186.47	4,389.17	5,555.58	5,540.58

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

エクイティファンド 豪ドル・クラスとダイワ・マネーストック・マザーファンドに投資します。また、エクイティファンド 豪ドル・クラスへの投資割合を高位に維持することを基本とします。

### ■エクイティファンド 豪ドル・クラス

引き続き、新興国において売上成長が期待される銘柄の中から、同業他社比で競争力があり、利益成長性が相対的に高い銘柄や、安定したキャッシュフロー成長が見込める銘柄などに投資してまいります。地域別では、強固なブランド力などを有する米国や欧州などの先進国企業中心のポートフォリオを維持する予定です。新興国の銘柄に関しては、人口の増加、消費の拡大などがプラスに寄与する銘柄などを限定的に組み入れてまいります。

また、原資産通貨売り／豪ドル買いの為替取引を行います。

### ■ダイワ・マネーストック・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行います。



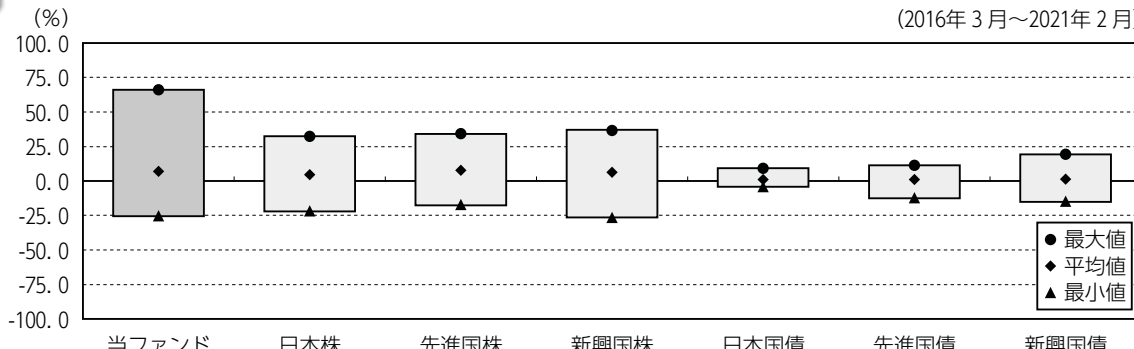
## 当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	約8年3カ月間（2014年6月27日～2022年9月16日）	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	当ファンド	イ．ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラストーミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー・エクイティファンド 豪ドル・クラス」（以下「エクイティファンド 豪ドル・クラス」といいます。）の受益証券（円建） ロ．ダイワ・マネースtock・マザーファンドの受益証券
	ダイワ・マネースtock・マザーファンド	円建ての債券
当ファンドの運用方法	<p>①主として、エクイティファンド 豪ドル・クラスの受益証券を通じて、新興国消費市場の拡大から恩恵を受ける世界の企業の株式を厳選して投資し、値上がり益を追求するとともに、為替取引を行ない、信託財産の成長をめざします。</p> <p>②当ファンドは、エクイティファンド 豪ドル・クラスとダイワ・マネースtock・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態、エクイティファンド 豪ドル・クラスへの投資割合を高位に維持することを基本とします。</p> <p>③エクイティファンド 豪ドル・クラスでは、保有資産の表示通貨売り／豪ドル買いの為替取引を活用して、豪ドルへの投資成果の獲得をめざします。ただし、為替取引の手段がない、あるいは、取引コストが過大と判断される際には、一部の通貨について、為替取引を行わない場合があります。</p>	
マザーファンドの運用方法	<p>①円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。</p> <p>②円建資産への投資にあたっては、残存期間が1年未満、取得時においてA－2格相当以上の債券およびコマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。</p>	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	



## 代表的な資産クラスとの騰落率の比較

(2016年3月～2021年2月)



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	66.0	32.2	34.1	37.2	9.3	11.4	19.3
平均値	6.9	4.4	7.8	6.4	1.2	1.2	1.5
最小値	△ 25.5	△ 22.0	△ 17.5	△ 26.3	△ 4.0	△ 12.3	△ 15.0

上記の図表は、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したもので、過去5年間における年間騰落率（各月末における直近1年間の騰落率）の平均・最大・最小を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示しています。

※各資産クラスは、ファンドの投資対象を表しているものではありません。

※ファンドの年間騰落率は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算したものであり、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

※ファンドの年間騰落率において、過去5年間分のデータが算出できない場合は以下のルールで表示しています。

①年間騰落率に該当するデータがない場合には表示されません。

②年間騰落率が算出できない期間がある場合には、算出可能な期間についてのみ表示しています。

③インデックスファンドにおいて、①②に該当する場合には、当該期間についてベンチマークの年間騰落率で代替して表示します。

※上記の騰落率は直近月末から60カ月さかのぼった算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

※資産クラスについて

日本株……………東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株……………MSCI コクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株……………MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債……………NOMURA-BPI 国債

先進国債……………FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債……………JPMorgan ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド（円ベース）

※指数について

●TOPIXは東証が算出・公表し、指数値、商標など一切の権利は株式会社東京証券取引所が所有しています。●MSCI コクサイ・インデックスおよびMSCI エマージング・マーケット・インデックスは、MSCI Inc. が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。●NOMURA-BPI 国債は、野村證券株式会社が公表する国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表す投資収益指数で、一定の組み入れ基準に基づいて構成された国債ポートフォリオのパフォーマンスをもとに算出されます。NOMURA-BPI 国債の知的財産権とその他一切の権利は野村證券株式会社に帰属しています。また、同社は当該指数の正確性、完全性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。●FTSE 世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLC により運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLC の知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLC が有しています。●JPMorgan ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイドは、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morgan はその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morgan からの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

（注）海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。



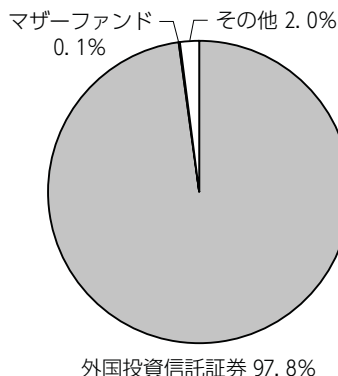
# ファンドデータ

## 当ファンドの組入資産の内容

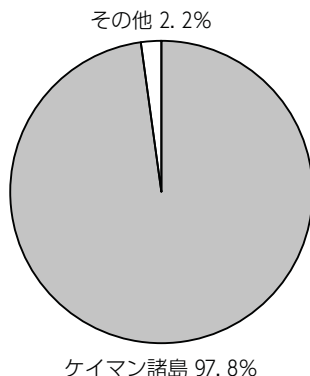
### 組入ファンド等

	比 率
エクイティファンド 豪ドル・クラス	97.8%
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	0.1
その他	2.0

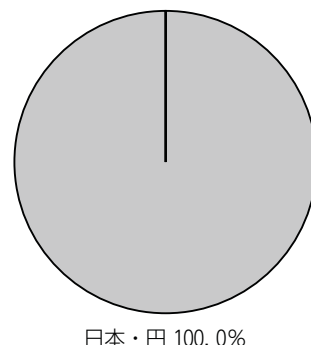
### 資産別配分



### 国別配分



### 通貨別配分



(注1) 上記データは2021年3月19日現在のものです。

(注2) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注3) 国別配分において、キャッシュ部分については「その他」に含めています。

※当ファンドは、上記組入ファンドを通じて実質的な運用を行っています。次ページの「組入上位ファンドの概要」には、組入上位3ファンドまでのファンドの内容を掲載しています。

## 純資産等

項 目	第74期末	第75期末	第76期末	第77期末	第78期末	第79期末
	2020年10月19日	2020年11月19日	2020年12月21日	2021年1月19日	2021年2月19日	2021年3月19日
純資産総額	377,437,515円	382,753,672円	410,703,997円	416,083,370円	447,184,893円	438,496,858円
受益権総口数	306,305,421口	303,296,194口	295,021,361口	294,595,194口	292,460,122口	290,268,679口
1万円当り基準価額	12,322円	12,620円	13,921円	14,124円	15,290円	15,107円

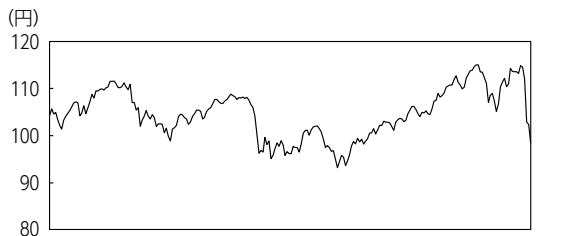
\* 当作成期間（第74期～第79期）中における追加設定元本額は782,963円、同解約元本額は20,703,988円です。

\* 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）をご覧ください。

## 組入上位ファンドの概要

### ◆ダイワ・プレミアム・トラストーミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー・エクイティファンド 豪ドル・クラス（作成対象期間 2019年3月1日～2020年2月28日）

#### ■ 1口当り評価額の推移



(注) 1口当りの純資産は、分配金（税込み）を再投資したものとみなして計算しています。

#### ■ 1口当りの費用の明細

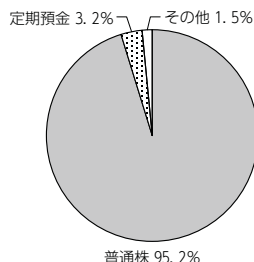
当ファンドの単位口数当りの費用のデータは取得できないため、記載しておりません。

#### ■ 組入上位銘柄

銘柄名	国	比率
Alibaba Group Holding, Ltd. - ADR	中国	6.2%
Tencent Holdings, Ltd.	中国	6.1
Amazon.com, Inc.	米国	5.9
Visa, Inc. Class A	米国	5.0
Microsoft Corp.	米国	4.9
Novartis AG	スイス	4.1
Alphabet, Inc. Class A	米国	3.6
Apple, Inc.	米国	3.5
GoDaddy, Inc. Class A	米国	3.5
Burlington Stores, Inc.	米国	3.2
組入銘柄数		29銘柄

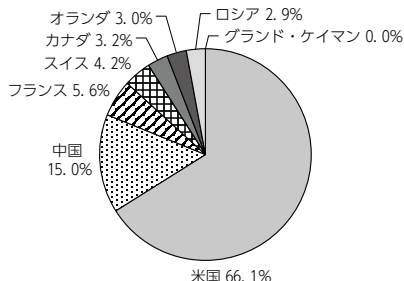
(注) 比率は純資産に対する比率です。

#### ■ 資産別配分



(注) 比率は純資産に対する比率です。

#### ■ 国別配分



(注) 比率は投資総額（普通株、定期預金）に対する比率です。

#### ■ 通貨別配分

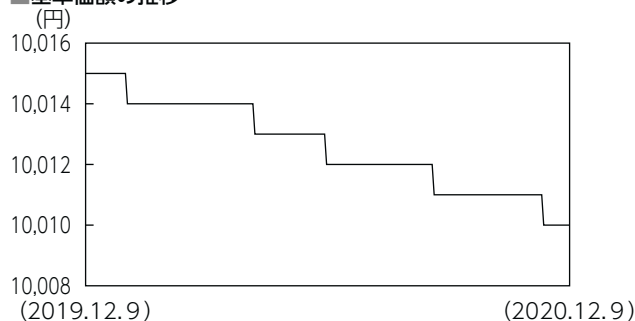
当ファンドの通貨別配分のデータは取得できないため、記載しておりません。

(注) 原資産通貨売り／豪ドル買いの為替取引を行っています。

\* 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）をご覧ください。

◆ダイワ・マネースtock・マザーファンド（作成対象期間 2019年12月10日～2020年12月9日）

■基準価額の推移



■1万口当りの費用の明細

項	目	
売買委託手数料		—円
有価証券取引税		—
その他費用 (その他)		0 (0)
合	計	0

■組入資産

2020年12月9日現在、有価証券等の組み入れはありません。

(注1) 基準価額の推移、1万口当りの費用の明細は組入ファンドの直近の作成対象期間のものです。

(注2) 1万口当りの費用の明細における費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。また、円未満を四捨五入してあります。

\* 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）をご覧ください。

# 通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ ブラジル・リアル・コース（毎月分配型）

&lt;5628&gt;

追加型投信／内外／株式  
日経新聞掲載名：Gコンシュレ

第74期	2020年10月19日決算	第77期	2021年1月19日決算
第75期	2020年11月19日決算	第78期	2021年2月19日決算
第76期	2020年12月21日決算	第79期	2021年3月19日決算

## 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、新興国消費市場の拡大から恩恵を受ける企業の株式の値上がり利益を追求するとともに、為替取引を行ない、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

第79期末	基準価額	6,953円
	純資産総額	668百万円
第74期～第79期	騰落率	16.7%
	分配金合計	30円

(注) 騰落率は分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

運用報告書に関するお問い合わせ先

 コールセンター 受付時間 9:00～17:00(営業日のみ)  
0120-106212

お客様の口座内容に関するご照会は、  
お申し込みされた販売会社にお問い合わせください。

■当ファンドは、信託約款において「運用報告書(全体版)」に記載すべき事項を電磁的方法によりご提供することを定めており、以下の手順で閲覧、ダウンロードいただけます。「運用報告書(全体版)」は受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社へお問い合わせください。

**UD**  
**FONT**

見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォント  
を採用しています。

「運用報告書(全体版)」の閲覧・ダウンロード方法

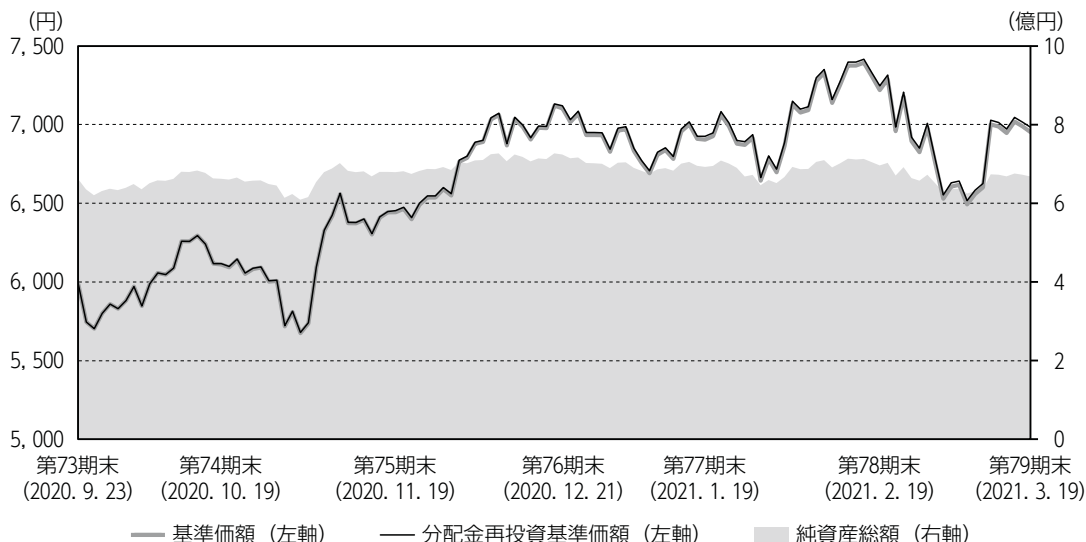
上記のURLにアクセス → ファンド検索欄にファンド名を入力 → リストから当ファンドを選択 → 運用報告書(全体版)を選択





## 運用経過

### 基準価額等の推移について



\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### 基準価額・騰落率

第74期首：5,983円

第79期末：6,953円（既払分配金30円）

騰落率：16.7%（分配金再投資ベース）

#### 基準価額の主な変動要因

世界株式市況が上昇したことやブラジル・リアルが対円で上昇（円安）したことなどがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

## 1 万口当りの費用の明細

項 目	第74期～第79期 (2020. 9. 24～2021. 3. 19)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	42円	0.629%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は6,632円です。
(投 信 会 社)	(12)	(0.187)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(28)	(0.427)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.003	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	42	0.633	

(注1) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

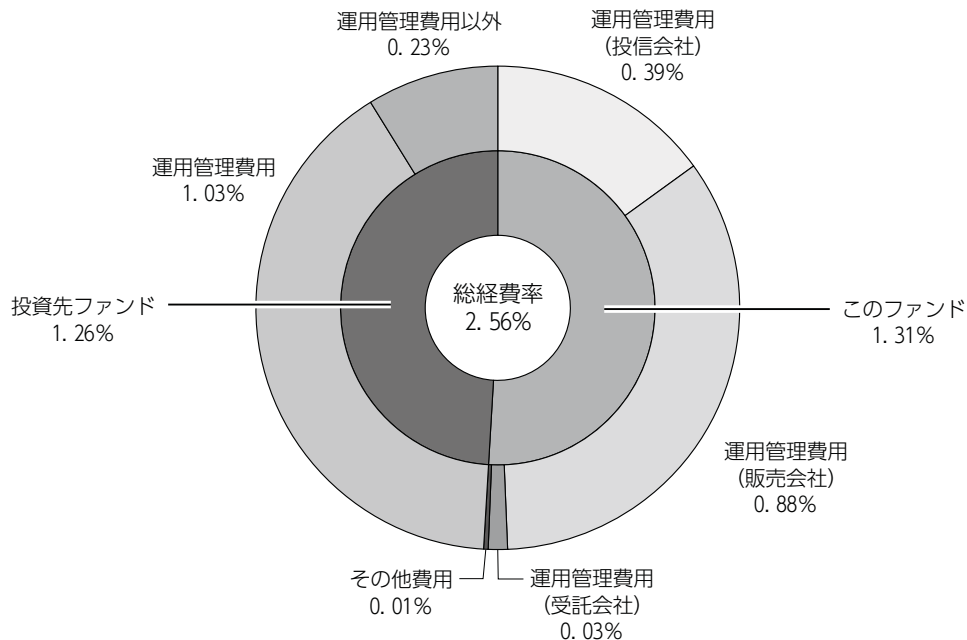
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

## 参考情報

## ■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.56%です。



総経費率（① + ② + ③）	2.56%
①このファンドの費用の比率	1.31%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	1.03%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.23%

(注1) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

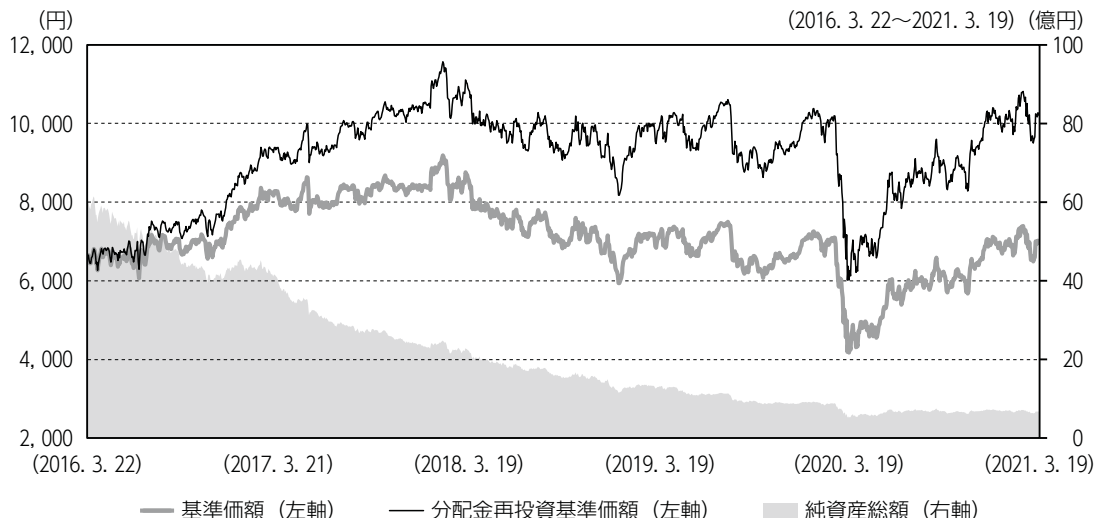
(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

## 最近5年間の基準価額等の推移について



	2016年3月22日 期初	2017年3月21日 決算日	2018年3月19日 決算日	2019年3月19日 決算日	2020年3月19日 決算日	2021年3月19日 決算日
基準価額 (円)	6,554	8,199	8,469	7,221	4,173	6,953
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	960	900	630	225	90
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	43.3	15.2	△7.0	△40.2	69.3
MSCI AC World 指数 (配当込み、米ドルベース) 騰落率 (%)	—	16.6	18.7	0.4	△19.2	70.8
ブラジル・リアル為替レート (対円) 騰落率 (%)	—	18.2	△11.7	△9.1	△27.3	△8.1
純資産総額 (百万円)	6,005	4,024	2,200	1,308	515	668

(注1) 比率は小数点第1位未満を四捨五入してあります。

(注2) MSCI AC World 指数 (配当込み、米ドルベース) およびブラジル・リアル為替レート (対円) は当ファンドの参考指数です。参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しております。

(注3) MSCI AC World 指数 (配当込み、米ドルベース) 騰落率は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCI AC World 指数 (配当込み、米ドルベース) の原データをもとに大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCI AC World 指数 (配当込み、米ドルベース) は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注4) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注5) 為替レートは、計算日における対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートを採用しています。

(注6) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

## 投資環境について

(2020. 9. 24 ~ 2021. 3. 19)

### ■世界株式市況

世界株式市況は上昇しました。

世界株式市況は、当作成期首から2020年12月末にかけて、新型コロナウイルス用ワクチンの開発見通しが明るくなる中、米国大統領選挙の不透明感の後退や追加経済対策への期待感などが支援材料となり、上昇基調で推移しました。2021年1月以降は、米国長期金利の動向が意識されたものの、米国民民主党が上下両院を制したことで安定的な議会運営見通しが広まったほか、ウイルスの感染者数が一部主要国で減少傾向となるなど、投資家心理の改善から堅調な値動きとなりました。

### ■為替相場

ブラジル・リアルは対円で上昇しました。

ブラジル・リアルの対円為替相場は、新型コロナウイルスの不透明な感染動向が意識されたものの、ブラジル経済の回復期待やワクチンの普及観測を背景に投資家心理が改善したことで、リアル円は上昇しました。

### ■短期金利市況

ブラジルでは、利上げが実施され、政策金利は2.00%から2.75%に引き上げられました。米国では、政策金利の誘導目標レンジを0.00~0.25%で据え置きました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

エクイティファンド ブラジル・リアル・クラスとダイワ・マネーストック・マザーファンドに投資します。また、エクイティファンド ブラジル・リアル・クラスへの投資割合を高位に維持することを基本とします。

※エクイティファンド ブラジル・リアル・クラス：ダイワ・プレミアム・トラストーミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー・エクイティファンド ブラジル・リアル・クラス

### ■エクイティファンド ブラジル・リアル・クラス

引き続き、新興国において売上成長が期待される銘柄の中から、同業他社比で競争力があり、利益成長性が相対的に高い銘柄や、安定したキャッシュフロー成長が見込める銘柄などに投資してま

いります。地域別では、強固なブランド力などを有する米国や欧州などの先進国企業中心のポートフォリオを維持する予定です。新興国の銘柄に関しては、人口の増加、消費の拡大などがプラスに寄与する銘柄などを限定的に組み入れてまいります。

また、原資産通貨売り／ブラジル・リアル買いの為替取引を行います。

#### ■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行います。

## ポートフォリオについて

(2020. 9. 24 ~ 2021. 3. 19)

#### ■当ファンド

当ファンドは、エクイティファンド ブラジル・リアル・クラスとダイワ・マネースtock・マザーファンドへ投資するファンド・オブ・ファンズです。エクイティファンド ブラジル・リアル・クラスへの投資割合は信託財産の純資産総額の95%程度以上とすることをめざしました。

#### ■エクイティファンド ブラジル・リアル・クラス

株式の個別銘柄で寄与度が高かった銘柄は、ASML HOLDING N.V.（オランダ、情報技術）、QORVO INC（米国、情報技術）などでした。

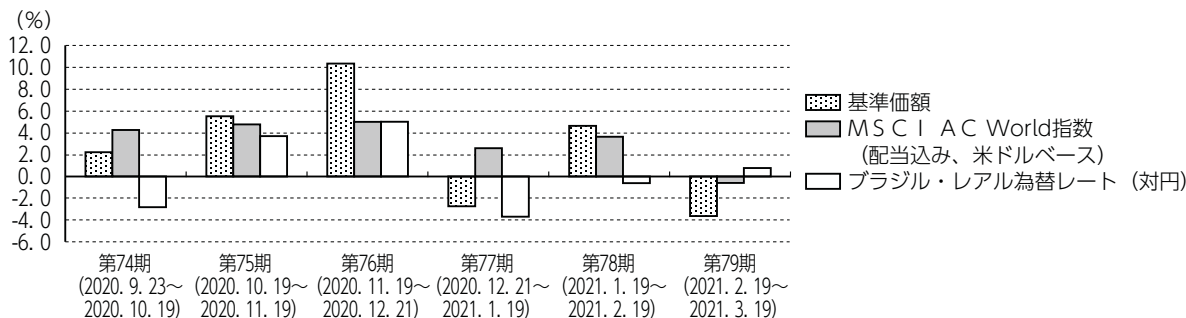
また、原資産通貨売り／ブラジル・リアル買いの為替取引を行いました。

#### ■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。  
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。  
参考指数は投資対象資産の市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金(税込み)は下記「分配原資の内訳(1万口当り)」の「当期分配金(税込み)」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程(1万口当り)」をご参照ください。  
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### 分配原資の内訳(1万口当り)

項目	第74期	第75期	第76期	第77期	第78期	第79期
	2020年9月24日 ~2020年10月19日	2020年10月20日 ~2020年11月19日	2020年11月20日 ~2020年12月21日	2020年12月22日 ~2021年1月19日	2021年1月20日 ~2021年2月19日	2021年2月20日 ~2021年3月19日
<b>当期分配金(税込み) (円)</b>	<b>5</b>	<b>5</b>	<b>5</b>	<b>5</b>	<b>5</b>	<b>5</b>
対基準価額比率 (%)	0.08	0.08	0.07	0.07	0.07	0.07
当期の収益 (円)	5	5	5	—	5	2
当期の収益以外 (円)	—	—	—	5	—	2
翌期繰越分配対象額 (円)	47	50	52	47	48	46

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

## ■収益分配金の計算過程 (1万口当り)

項 目	第74期	第75期	第76期	第77期	第78期	第79期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 8.12円	✓ 7.44円	✓ 7.45円	0.00円	✓ 6.43円	✓ 2.45円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	31.98	31.98	31.99	31.99	32.00	32.00
(d) 分配準備積立金	12.51	15.63	18.07	✓ 20.52	15.51	✓ 16.94
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	52.62	55.06	57.52	52.52	53.95	51.41
(f) 分配金	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	47.62	50.06	52.52	47.52	48.95	46.41

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

エクイティファンド ブラジル・リアル・クラスとダイワ・マネースtock・マザーファンドに投資します。また、エクイティファンド ブラジル・リアル・クラスへの投資割合を高位に維持することを基本とします。

### ■エクイティファンド ブラジル・リアル・クラス

引き続き、新興国において売上成長が期待される銘柄の中から、同業他社比で競争力があり、利益成長性が相対的に高い銘柄や、安定したキャッシュフロー成長が見込める銘柄などに投資してまいります。地域別では、強固なブランド力などを有する米国や欧州などの先進国企業中心のポートフォリオを維持する予定です。新興国の銘柄に関しては、人口の増加、消費の拡大などがプラスに寄与する銘柄などを限定的に組み入れてまいります。

また、原資産通貨売り/ブラジル・リアル買いの為替取引を行います。

### ■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行います。





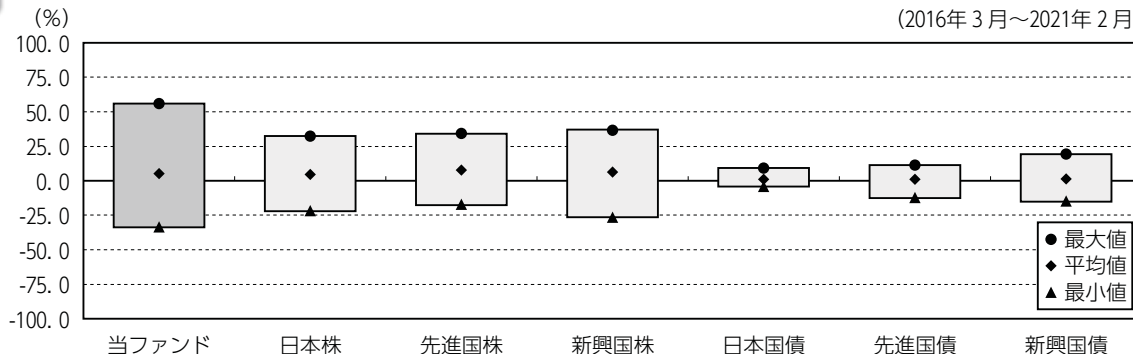
## 当ファンドの概要

商品分類	追加型投信/内外/株式	
信託期間	約8年3カ月間 (2014年6月27日~2022年9月16日)	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	当ファンド	イ. ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラストーミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー・エクイティファンド ブラジル・リアル・クラス」(以下「エクイティファンド ブラジル・リアル・クラス」といいます。)の受益証券 (円建) ロ. ダイワ・マネースtock・マザーファンドの受益証券
	ダイワ・マネースtock・マザーファンド	円建ての債券
当ファンドの運用方法	<p>①主として、エクイティファンド ブラジル・リアル・クラスの受益証券を通じて、新興国消費市場の拡大から恩恵を受ける世界の企業の株式を厳選して投資し、値上がり益を追求するとともに、為替取引を行ない、信託財産の成長をめざします。</p> <p>②当ファンドは、エクイティファンド ブラジル・リアル・クラスとダイワ・マネースtock・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態、エクイティファンド ブラジル・リアル・クラスへの投資割合を高位に維持することを基本とします。</p> <p>③エクイティファンド ブラジル・リアル・クラスでは、保有資産の表示通貨売り/ブラジル・リアル買いの為替取引を活用して、ブラジル・リアルへの投資成果の獲得をめざします。ただし、為替取引の手段がない、あるいは、取引コストが過大と判断される際には、一部の通貨について、為替取引を行わない場合があります。</p>	
マザーファンドの運用方法	<p>①円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。</p> <p>②円建資産への投資にあたっては、残存期間が1年未満、取得時においてA-2格相当以上の債券およびコマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。</p>	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	



## 代表的な資産クラスとの騰落率の比較

(2016年3月～2021年2月)



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	55.8	32.2	34.1	37.2	9.3	11.4	19.3
平均値	5.3	4.4	7.8	6.4	1.2	1.2	1.5
最小値	△ 33.8	△ 22.0	△ 17.5	△ 26.3	△ 4.0	△ 12.3	△ 15.0

上記の図表は、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したもので、過去5年間における年間騰落率（各月末における直近1年間の騰落率）の平均・最大・最小を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示しています。

※各資産クラスは、ファンドの投資対象を表しているものではありません。

※ファンドの年間騰落率は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算したものであり、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

※ファンドの年間騰落率において、過去5年間分のデータが算出できない場合は以下のルールで表示しています。

①年間騰落率に該当するデータがない場合には表示されません。

②年間騰落率が算出できない期間がある場合には、算出可能な期間についてのみ表示しています。

③インデックスファンドにおいて、①②に該当する場合には、当該期間についてベンチマークの年間騰落率で代替して表示します。

※上記の騰落率は直近月末から60カ月さかのぼった算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

※資産クラスについて

日本株……………東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株……………MSCI コクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株……………MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債……………NOMURA-BPI 国債

先進国債……………FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債……………JPMorgan ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド（円ベース）

※指数について

●TOPIXは東証が算出・公表し、指数値、商標など一切の権利は株式会社東京証券取引所が所有しています。●MSCI コクサイ・インデックスおよびMSCI エマージング・マーケット・インデックスは、MSCI Inc. が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。●NOMURA-BPI 国債は、野村證券株式会社が公表する国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表す投資収益指数で、一定の組み入れ基準に基づいて構成された国債ポートフォリオのパフォーマンスをもとに算出されます。NOMURA-BPI 国債の知的財産権とその他一切の権利は野村證券株式会社に帰属しています。また、同社は当該指数の正確性、完全性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。●FTSE 世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLC により運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLC の知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLC が有しています。●JPMorgan ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイドは、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morgan はその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morgan からの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved. (注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。



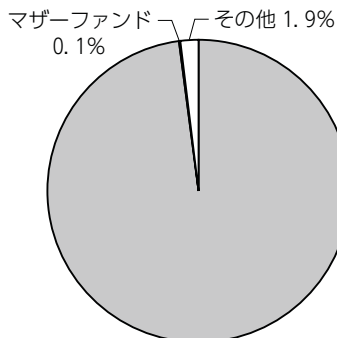
## ファンドデータ

### 当ファンドの組入資産の内容

#### 組入ファンド等

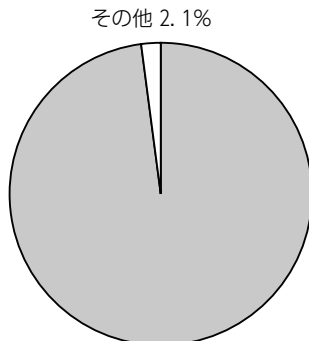
	比 率
エクイティファンド ブラジル・リアル・クラス	97.9%
ダイワ・マネーストック・マザーファンド	0.1
その他	1.9

#### 資産別配分



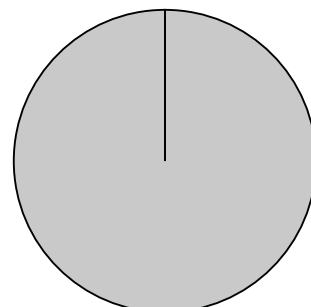
外国投資信託証券 97.9%

#### 国別配分



ケイマン諸島 97.9%

#### 通貨別配分



日本・円 100.0%

(注1) 上記データは2021年3月19日現在のものです。

(注2) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注3) 国別配分において、キャッシュ部分については「その他」に含めています。

※当ファンドは、上記組入ファンドを通じて実質的な運用を行っています。次ページの「組入上位ファンドの概要」には、組入上位3ファンドまでのファンドの内容を掲載しています。

### 純資産等

項 目	第74期末	第75期末	第76期末	第77期末	第78期末	第79期末
	2020年10月19日	2020年11月19日	2020年12月21日	2021年1月19日	2021年2月19日	2021年3月19日
純資産総額	662,330,834円	679,382,251円	724,262,543円	692,733,344円	696,295,001円	668,328,849円
受益権総口数	1,083,802,902口	1,054,444,732口	1,019,562,524口	1,003,233,496口	964,366,482口	961,228,970口
1万円当り基準価額	6,111円	6,443円	7,104円	6,905円	7,220円	6,953円

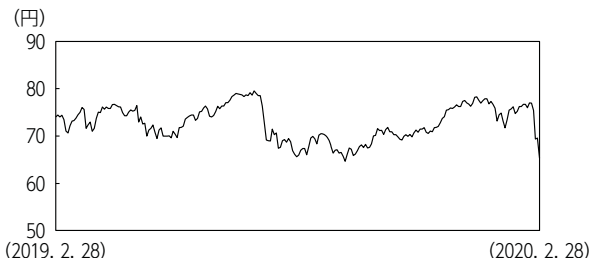
\* 当作成期間（第74期～第79期）中における追加設定元本額は1,805,341円、同解約元本額は146,873,116円です。

\* 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）をご覧ください。

## 組入上位ファンドの概要

### ◆ダイワ・プレミアム・トラストーミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー・ エクイティファンド ブラジル・リアル・クラス (作成対象期間 2019年3月1日～2020年2月28日)

#### ■ 1口当り評価額の推移



(注) 1口当りの純資産は、分配金(税込み)を再投資したものとみなして計算しています。

#### ■ 1口当りの費用の明細

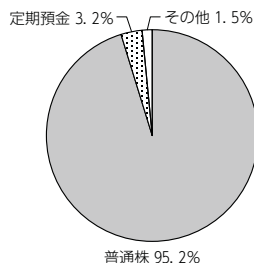
当ファンドの単位口数当りの費用のデータは取得できないため、記載しておりません。

#### ■ 組入上位銘柄

銘柄名	国	比率
Alibaba Group Holding, Ltd. - ADR	中国	6.2%
Tencent Holdings, Ltd.	中国	6.1
Amazon.com, Inc.	米国	5.9
Visa, Inc. Class A	米国	5.0
Microsoft Corp.	米国	4.9
Novartis AG	スイス	4.1
Alphabet, Inc. Class A	米国	3.6
Apple, Inc.	米国	3.5
GoDaddy, Inc. Class A	米国	3.5
Burlington Stores, Inc.	米国	3.2
組入銘柄数		29銘柄

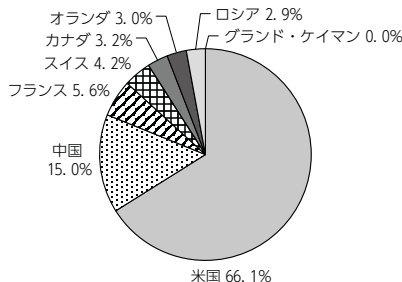
(注) 比率は純資産に対する比率です。

#### ■ 資産別配分



(注) 比率は純資産に対する比率です。

#### ■ 国別配分



(注) 比率は投資総額(普通株、定期預金)に対する比率です。

#### ■ 通貨別配分

当ファンドの通貨別配分のデータは取得できないため、記載しておりません。

(注) 原資産通貨売り/ブラジル・リアル買いの為替取引を行っています。

\* 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書(全体版)をご覧ください。

- ◆**ダイワ・マネースtock・マザーファンド** (作成対象期間 2019年12月10日～2020年12月9日)  
14ページをご参照ください。

# 通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ 通貨セレクト・コース (毎月分配型)

&lt;5629&gt;

追加型投信／内外／株式  
日経新聞掲載名：Gコンシュ通

第74期	2020年10月19日決算	第77期	2021年1月19日決算
第75期	2020年11月19日決算	第78期	2021年2月19日決算
第76期	2020年12月21日決算	第79期	2021年3月19日決算

## 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、新興国消費市場の拡大から恩恵を受ける企業の株式の値上がり利益を追求するとともに、為替取引を行ない、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

第79期末	基準価額	8,953円
	純資産総額	242百万円
第74期～第79期	騰落率	27.7%
	分配金合計	180円


(注) 騰落率は分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

運用報告書に関するお問い合わせ先

 コールセンター 受付時間 9:00～17:00(営業日のみ)  
0120-106212

お客様の口座内容に関するご照会は、  
お申し込みされた販売会社にお問い合わせください。

■当ファンドは、信託約款において「運用報告書(全体版)」に記載すべき事項を電磁的方法によりご提供することを定めており、以下の手順で閲覧、ダウンロードいただけます。「運用報告書(全体版)」は受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社へお問い合わせください。

**UD**  
**FONT**

見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォント  
を採用しています。

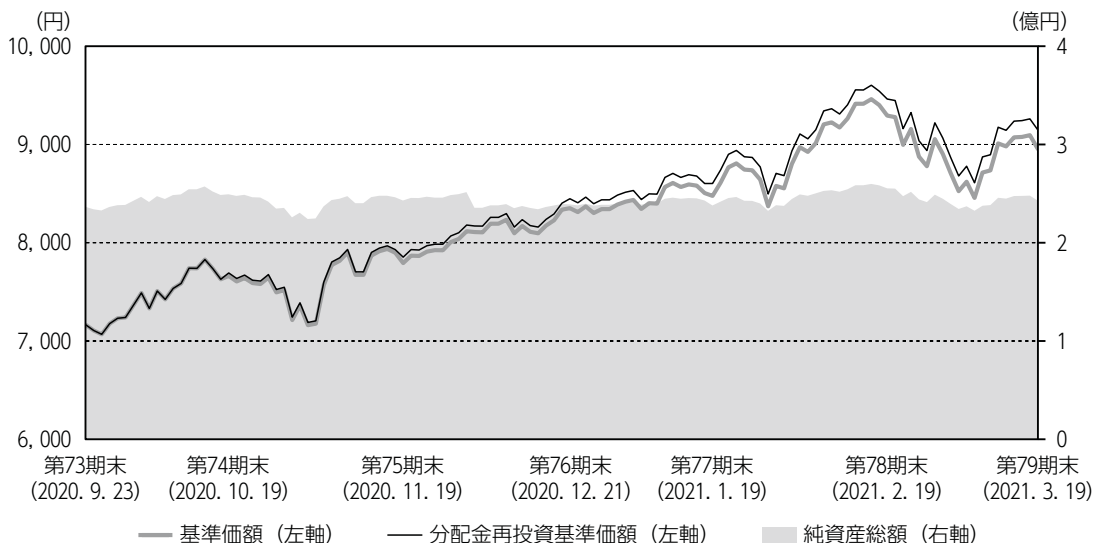
「運用報告書(全体版)」の閲覧・ダウンロード方法

上記のURLにアクセス → ファンド検索欄にファンド名を入力 → リストから当ファンドを選択 → 運用報告書(全体版)を選択



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

### 基準価額・騰落率

第74期首：7,164円

第79期末：8,953円（既払分配金180円）

騰落率：27.7%（分配金再投資ベース）

### 基準価額の主な変動要因

世界株式市況が上昇したことや選定通貨（※）が対円で上昇（円安）したことなどがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※選定通貨とは、投資対象とする外国投資信託の投資顧問会社が選定した複数の通貨をいいます。

## 1 万口当りの費用の明細

項 目	第74期～第79期 (2020. 9. 24～2021. 3. 19)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	52円	0.629%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は8,250円です。
(投 信 会 社)	(15)	(0.187)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(35)	(0.427)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.004	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	52	0.633	

(注1) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

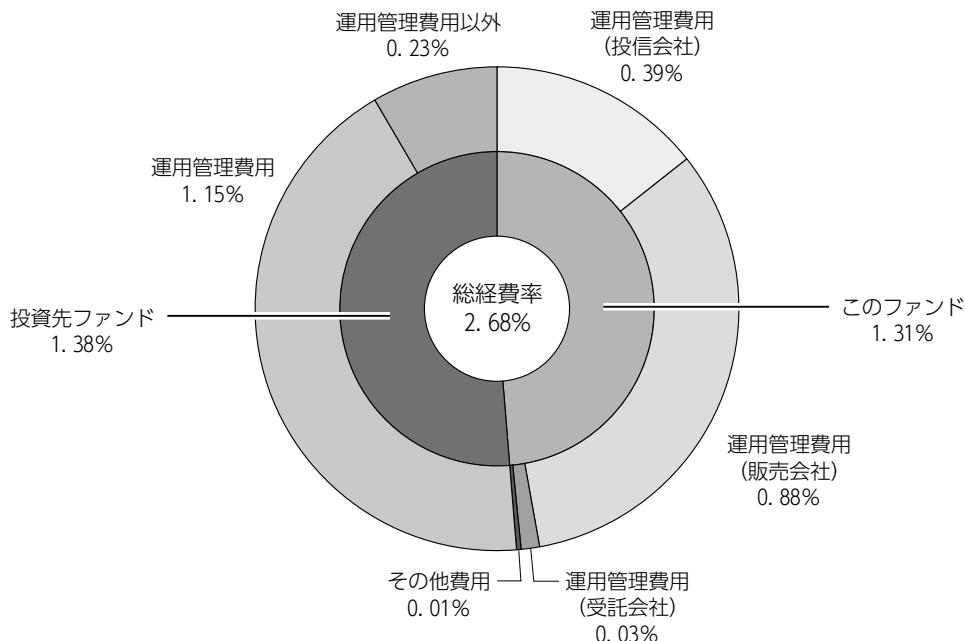
(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。



## 参考情報

## ■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.68%です。



総経費率（①＋②＋③）	2.68%
①このファンドの費用の比率	1.31%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	1.15%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.23%

(注1) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

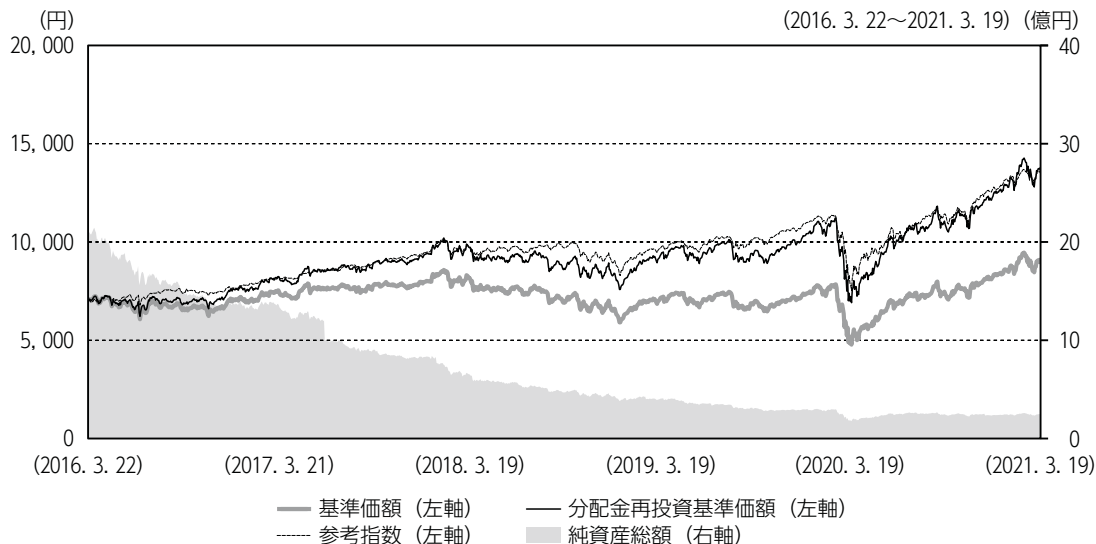
(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

## 最近5年間の基準価額等の推移について



(注) 参考指数は、2016年3月22日の基準価額をもとに指数化したものです。

\*参考指数はMSC I AC World 指数 (配当込み、米ドルベース) です。

	2016年3月22日 期初	2017年3月21日 決算日	2018年3月19日 決算日	2019年3月19日 決算日	2020年3月19日 決算日	2021年3月19日 決算日
基準価額 (円)	7,037	7,468	8,077	7,189	4,836	8,953
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	660	660	660	660	360
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	16.8	17.8	△2.3	△26.0	94.3
MSC I AC World 指数 (配当込み、米ドルベース) 騰落率 (%)	—	16.6	18.7	0.4	△19.2	70.8
純資産総額 (百万円)	2,082	1,355	646	406	179	242

(注1) 比率は小数点第1位未満を四捨五入してあります。

(注2) 参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しております。

(注3) MSC I AC World 指数 (配当込み、米ドルベース) 騰落率は、MSC I Inc. の承諾を得て、MSC I AC World 指数 (配当込み、米ドルベース) の原データをもとに大和アセットマネジメントが計算したものです。MSC I AC World 指数 (配当込み、米ドルベース) は、MSC I Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSC I Inc. に帰属します。またMSC I Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注4) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

## 投資環境について

(2020. 9. 24 ~ 2021. 3. 19)

### 世界株式市況

世界株式市況は上昇しました。

世界株式市況は、当作成期首から2020年12月末にかけて、新型コロナウイルス用ワクチンの開発見通しが明るくなる中、米国大統領選挙の不透明感の後退や追加経済対策への期待感などが支援材料となり、上昇基調で推移しました。2021年1月以降は、米国長期金利の動向が意識されたものの、米国民民主党が上下両院を制したことで安定的な議会運営見通しが広まったほか、ウイルスの感染者数が一部主要国で減少傾向となるなど、投資家心理の改善から堅調な値動きとなりました。

### 為替相場

選定通貨は対円で上昇しました。

当作成期首から2020年10月末にかけては、新型コロナウイルスの感染再拡大に対する懸念が高まったことで、選定通貨は対円でおおむね下落（円高）しました。しかしその後は、ウイルスへの懸念が後退したことや、米国の追加経済対策への期待が高まったことなどから、市場のリスク選好度が強まり、選定通貨は対円でおおむね上昇しました。

当作成期における選定通貨の値動きは、インド・ルピー、インドネシア・ルピア、メキシコ・ペソ、ロシア・ルーブル、トルコ・リラ、ルーマニア・レイ、中国・人民元、南アフリカ・ランドは対円で上昇しました。

### 短期金利市況

選定通貨の短期金利は、高い経済成長率やインフレ率を背景に米ドルの短期金利をおおむね上回って推移しました。

米国では、政策金利の誘導目標レンジを0.00～0.25%で据え置きました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

### 当ファンド

エクイティファンド 通貨セレクト・クラスとダイワ・マネーストック・マザーファンドに投資します。また、エクイティファンド 通貨セレクト・クラスへの投資割合を高位に維持することを基本とします。

※エクイティファンド 通貨セレクト・クラス：ダイワ・プレミアム・トラストーミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー・エクイティファンド 通貨セレクト・クラス

### ■エクイティファンド 通貨セレクト・クラス

引き続き、新興国において売上成長が期待される銘柄の中から、同業他社比で競争力があり、利益成長性が相対的に高い銘柄や、安定したキャッシュフロー成長が見込める銘柄などに投資してまいります。地域別では、強固なブランド力などを有する米国や欧州などの先進国企業中心のポートフォリオを維持する予定です。新興国の銘柄に関しては、人口の増加、消費の拡大などがプラスに寄与する銘柄などを限定的に組み入れてまいります。

また、原資産通貨売り／選定通貨買いの為替取引を行います。

### ■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行います。

## ポートフォリオについて

(2020. 9. 24 ~ 2021. 3. 19)

### ■当ファンド

当ファンドは、エクイティファンド 通貨セレクト・クラスとダイワ・マネースtock・マザーファンドへ投資するファンド・オブ・ファンズです。エクイティファンド 通貨セレクト・クラスへの投資割合は信託財産の純資産総額の95%程度以上とすることをめざしました。

### ■エクイティファンド 通貨セレクト・クラス

株式の個別銘柄で寄与度が高かった銘柄は、ASML HOLDING N.V.（オランダ、情報技術）、QORVO INC（米国、情報技術）などでした。

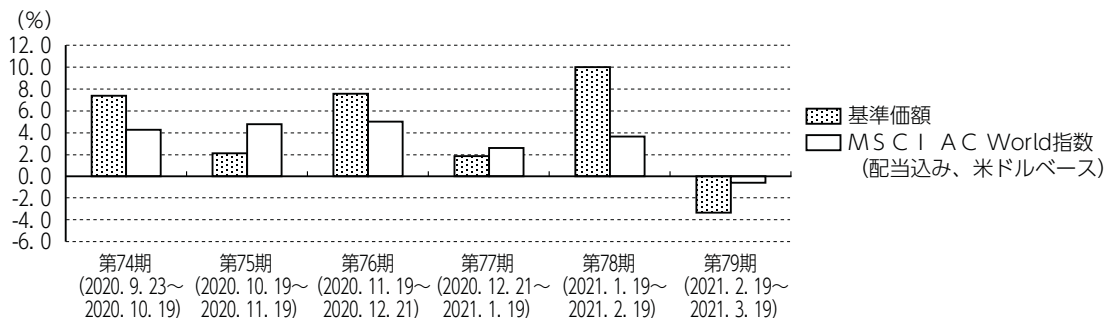
また、原資産通貨売り／選定通貨買いの為替取引を行いました。

### ■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。  
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。  
参考指数は世界株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。  
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### 分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第74期	第75期	第76期	第77期	第78期	第79期
	2020年9月24日 ～2020年10月19日	2020年10月20日 ～2020年11月19日	2020年11月20日 ～2020年12月21日	2020年12月22日 ～2021年1月19日	2021年1月20日 ～2021年2月19日	2021年2月20日 ～2021年3月19日
<b>当期分配金(税込み) (円)</b>	<b>30</b>	<b>30</b>	<b>30</b>	<b>30</b>	<b>30</b>	<b>30</b>
対基準価額比率 (%)	0.39	0.38	0.36	0.35	0.32	0.33
当期の収益 (円)	30	30	30	30	30	30
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	360	365	375	386	402	416

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

## ■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第74期	第75期	第76期	第77期	第78期	第79期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 40.64円	✓ 34.60円	✓ 40.55円	✓ 40.93円	✓ 45.36円	✓ 44.55円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	151.78	152.02	152.15	152.33	152.61	152.77
(d) 分配準備積立金	198.26	208.67	213.15	223.53	234.21	249.42
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	390.69	395.31	405.86	416.80	432.19	446.75
(f) 分配金	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	360.69	365.31	375.86	386.80	402.19	416.75

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

エクイティファンド 通貨セレクト・クラスとダイワ・マネースtock・マザーファンドに投資します。また、エクイティファンド 通貨セレクト・クラスへの投資割合を高位に維持することを基本とします。

### ■エクイティファンド 通貨セレクト・クラス

引き続き、新興国において売上成長が期待される銘柄の中から、同業他社比で競争力があり、利益成長性が相対的に高い銘柄や、安定したキャッシュフロー成長が見込める銘柄などに投資してまいります。地域別では、強固なブランド力などを有する米国や欧州などの先進国企業中心のポートフォリオを維持する予定です。新興国の銘柄に関しては、人口の増加、消費の拡大などがプラスに寄与する銘柄などを限定的に組み入れてまいります。

また、原資産通貨売り／選定通貨買いの為替取引を行います。

### ■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行います。

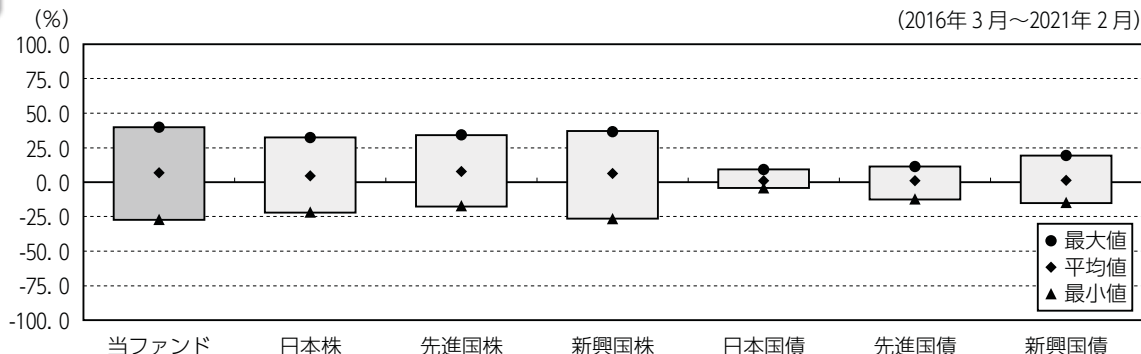


## 当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	約8年3カ月間（2014年6月27日～2022年9月16日）	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行いません。	
主要投資対象	当ファンド	イ. ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラストーミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー・エクイティファンド 通貨セレクト・クラス」（以下「エクイティファンド 通貨セレクト・クラス」といいます。）の受益証券（円建） ロ. ダイワ・マネースtock・マザーファンドの受益証券
	ダイワ・マネースtock・マザーファンド	円建ての債券
当ファンドの運用方法	<p>①主として、エクイティファンド 通貨セレクト・クラスの受益証券を通じて、新興国消費市場の拡大から恩恵を受ける世界の企業の株式を厳選して投資し、値上がり益を追求するとともに、為替取引を行ない、信託財産の成長をめざします。</p> <p>②当ファンドは、エクイティファンド 通貨セレクト・クラスとダイワ・マネースtock・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態では、エクイティファンド 通貨セレクト・クラスへの投資割合を高位に維持することを基本とします。</p> <p>③エクイティファンド 通貨セレクト・クラスでは、保有資産の表示通貨売り／選定通貨（※）買いの為替取引を活用して、選定通貨への投資成果の獲得をめざします。ただし、為替取引の手段がない、あるいは、取引コストが過大と判断される際には、一部の通貨について、為替取引を行なわない場合があります。</p> <p>※当ファンドにおいて、選定通貨とは、投資対象とする外国投資信託の投資顧問会社が選定した複数の通貨をいいます。</p>	
マザーファンドの運用方法	<p>①円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行いません。</p> <p>②円建資産への投資にあたっては、残存期間が1年未満、取得時においてA-2格相当以上の債券およびコマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。</p>	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	



## 代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	39.7	32.2	34.1	37.2	9.3	11.4	19.3
平均値	6.7	4.4	7.8	6.4	1.2	1.2	1.5
最小値	△ 27.4	△ 22.0	△ 17.5	△ 26.3	△ 4.0	△ 12.3	△ 15.0

上記の図表は、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したもので、過去5年間における年間騰落率（各月末における直近1年間の騰落率）の平均・最大・最小を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示しています。

※各資産クラスは、ファンドの投資対象を表しているものではありません。

※ファンドの年間騰落率は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算したものであり、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

※ファンドの年間騰落率において、過去5年間分のデータが算出できない場合は以下のルールで表示しています。

- ①年間騰落率に該当するデータがない場合には表示されません。
- ②年間騰落率が算出できない期間については、算出可能な期間についてのみ表示しています。
- ③インデックスファンドにおいて、①②に該当する場合には、当該期間についてベンチマークの年間騰落率で代替して表示します。

※上記の騰落率は直近月末から60カ月さかのぼった算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

※資産クラスについて

日本株……………東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株……………MSCI コクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株……………MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債……………NOMURA-BPI 国債

先進国債……………FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債……………JPMorgan ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド（円ベース）

※指数について

●TOPIXは東証が算出・公表し、指数値、商標など一切の権利は株式会社東京証券取引所が所有しています。●MSCI コクサイ・インデックスおよびMSCI エマージング・マーケット・インデックスは、MSCI Inc. が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。●NOMURA-BPI 国債は、野村證券株式会社が公表する国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表す投資収益指数で、一定の組み入れ基準に基づいて構成された国債ポートフォリオのパフォーマンスをもとに算出されます。NOMURA-BPI 国債の知的財産権とその他一切の権利は野村證券株式会社に帰属しています。また、同社は当該指数の正確性、完全性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。●FTSE 世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLC により運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLC の知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLC が有しています。●JPMorgan ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイドは、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morgan はその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morgan からの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved. (注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。





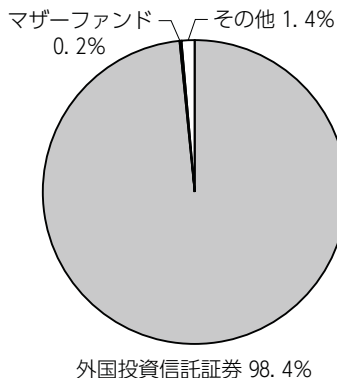
# ファンドデータ

## 当ファンドの組入資産の内容

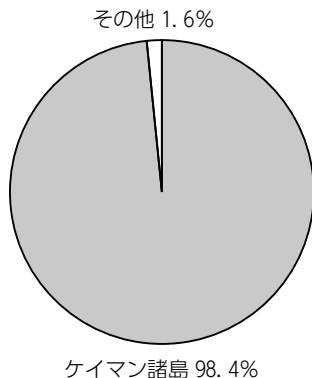
### 組入ファンド等

	比 率
エクイティファンド 通貨セレクト・クラス	98.4%
ダイワ・マネーストック・マザーファンド	0.2
その他	1.4

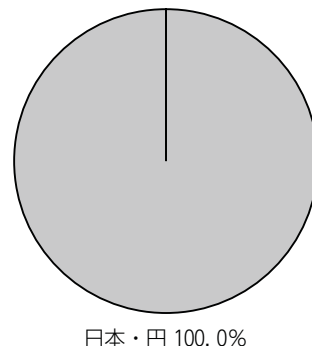
### 資産別配分



### 国別配分



### 通貨別配分



(注1) 上記データは2021年3月19日現在のものです。

(注2) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注3) 国別配分において、キャッシュ部分については「その他」に含めています。

※当ファンドは、上記組入ファンドを通じて実質的な運用を行っています。次ページの「組入上位ファンドの概要」には、組入上位3ファンドまでのファンドの内容を掲載しています。

## 純資産等

項 目	第74期末	第75期末	第76期末	第77期末	第78期末	第79期末
	2020年10月19日	2020年11月19日	2020年12月21日	2021年1月19日	2021年2月19日	2021年3月19日
純資産総額	249,293,258円	243,056,892円	239,076,695円	237,898,480円	255,366,989円	242,753,134円
受益権総口数	325,343,878口	311,886,580口	286,248,829口	280,680,688口	274,786,370口	271,153,902口
1万円当り基準価額	7,662円	7,793円	8,352円	8,476円	9,293円	8,953円

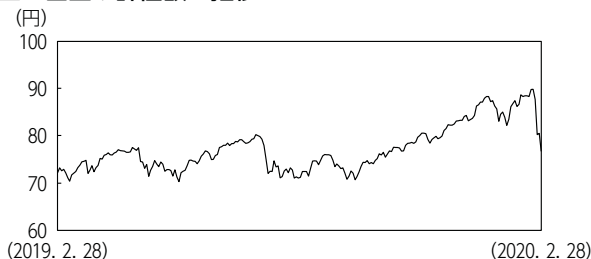
\* 当作成期間（第74期～第79期）中における追加設定元本額は1,887,385円、同解約元本額は60,880,622円です。

\* 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）をご覧ください。

## 組入上位ファンドの概要

### ◆ダイワ・プレミアム・トラスト-ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー・ エクイティファンド 通貨セレクト・クラス（作成対象期間 2019年3月1日～2020年2月28日）

#### ■ 1口当り評価額の推移



(注) 1口当りの純資産は、分配金（税込み）を再投資したものとみなして計算しています。

#### ■ 1口当りの費用の明細

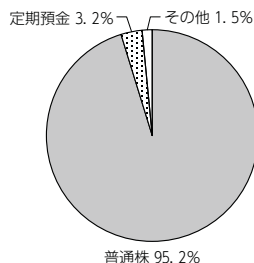
当ファンドの単位口数当りの費用のデータは取得できないため、記載しておりません。

#### ■ 組入上位銘柄

銘柄名	国	比率
Alibaba Group Holding, Ltd. - ADR	中国	6.2%
Tencent Holdings, Ltd.	中国	6.1
Amazon.com, Inc.	米国	5.9
Visa, Inc. Class A	米国	5.0
Microsoft Corp.	米国	4.9
Novartis AG	スイス	4.1
Alphabet, Inc. Class A	米国	3.6
Apple, Inc.	米国	3.5
GoDaddy, Inc. Class A	米国	3.5
Burlington Stores, Inc.	米国	3.2
組入銘柄数		29銘柄

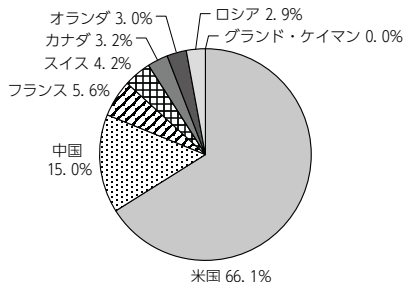
(注) 比率は純資産に対する比率です。

#### ■ 資産別配分



(注) 比率は純資産に対する比率です。

#### ■ 国別配分



(注) 比率は投資総額（普通株、定期預金）に対する比率です。

#### ■ 通貨別配分

当ファンドの通貨別配分のデータは取得できないため、記載しておりません。

(注) 原資産通貨売り/選定通貨買いの為替取引を行っています。

\* 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）をご覧ください。

- ◆**ダイワ・マネースtock・マザーファンド**（作成対象期間 2019年12月10日～2020年12月9日）  
14ページをご参照ください。